

記入年月日:令和 6年 5月 1日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		バギーを使っでの移動あそびも出来ている。動きのある活動もしっかり出来るスペースがある。
	2 職員の配置数は適切であるか	7		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1	出入り口が狭い。室内の環境はしっかりできているが送迎時のチャイルドシートなどが子どもに適さないものがあり、その都度調整している。収納にラベリングするなど、保護者にわかりやすいようにしている。マットを使用して個々のスペースが分かるようにしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	毎日、清掃と使用した物の消毒や洗濯を行っている。座位保持椅子等の備品が児の身体に見合っていないものがあるため、その都度調整を行っている。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	振り返りは今後行っていく予定
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		保護者等向けの評価表の結果を見たことがない為、分からないことがある
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	ホームページにて記載あり 知らない
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	第三者からの評価は得ていない。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	事業所内で委員会主催の研修を行っている。もっと外部への研修に行けるといい
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7		保護者からの聞き取りをもっと出来るといい。スタッフからの意見を取り入れて考えている。 ニーズや課題に対する分析を行い、支援計画にもっと反映させていきたい。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	毎日の記録をもとに、児の様子を把握できている。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7		スタッフ全員で、支援内容を検討し設定している。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7		日頃の様子をスタッフで共有し、中間評価やモニタリングを確認し、支援が行えるようにしている。支援内容を目につく所に分かりやすく表記し意識できるようにしている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		保育士中心で行っている。社内の他事業所とも活動内容を参考にできるように連携を取っている。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		テーマは同じでも、触る、書く、作る等、色々な関りが出来る様工夫している。季節に沿った内容を取り入れ、月替わりでも歌やわらべうたにも変化を持たせている。
16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	7		児の体調等、コンディションも考慮した上で、日々の活動内容を考えている。個別と集団活動が明確に分かるように日々の日課に組み込むように設定している。児の状況変化に合わせて、支援計画の変更修正している。	

	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		前回利用時の様子を事前に確認し、朝礼で保育士より活動内容や動きの伝達を行い、確認がとれるようにしている。体調やポジショニング等の確認共有をしている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3	送迎や職員の勤務時間の関係もあり、毎回できなきこともあるため、利用後、療育支援システムに記載し、気になる点は、その都度口頭でも伝達し共有している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		毎利用後、担当者が記録に残し、共有している。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		7	必要に応じて参加していく。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	1	モニタリングの訪問等で児の様子などの情報共有を行い、連携した支援を行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7		同じ会社内の訪問看護・リハビリ事業所が隣接しており、適宜情報共有できている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7		適宜、指示書の改訂を依頼し、児に見合った医療ケアが提供できるようにしている。訪問看護を通じて地域の主治医とも連携し、児の体調等に合わせ対応出来ている。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		6	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	4	就学前に、必要に応じて児の様子を見ていただくなどの連携は取れている。重症度のもよるが医療依存度が高い児に関しては密に連携を取りたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	全体ミーティングの際に、以前児童発達支援事業を行っている方の話を聞く機会があった。 他事業所との併用児もいる為、より連携を深めていきたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		7	コロナやインフルなど感染症の心配があった為、活動自粛していた。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	5	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		登園、降園時に、児の様子を伝え合っている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	4	必要な家族に対しては職員間で適切な支援が出来るよう情報を共有しながら対応している。 家族支援は行っているが、ペアレント・トレーニングの支援も行っていきたい。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	定期的ではないが、保護者から相談に、その都度対応している。

保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7		保護者同士の交流が持てるきっかけを作る為、交流会や行事の中で交流できる場を提供した。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		毎月おたよりを発行し、活動内容のお知らせをしている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		書面で知らせたり、電話連絡を入れるなどの対応をしている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	7	コロナ渦であった為、活動自粛していた。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		月1回、災害時訓練等を行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7		薬情報と日々の児の体調管理情報はまとめて、すぐに確認が出来るようにしている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		食事は持参。アレルギーの児がいない為、医師からの指示は現時点でなし。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		月1回ミーティングで、事例検討し是正改善案を検討している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	3	現時点で、身体拘束を必要とする状況なし。必要な場合は保護者了承の上、記載の必要は把握している。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。